



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

- 新年の挨拶2P
- 第4回定例会
町長等の給料減額条例を可決4P
- 町政を問う!
～第4回定例会一般質問～6～9P



美郷北義務教育学校の9年生が一般質問の傍聴に来ました

2024 ① No.69

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

議会だよりはスマートフォンやパソコン、
タブレットからでもご覧になれます。



新年を迎えて



議長
やまもと ふみお
山本 文男

町民の皆様におかれましては、新春を迎え健やかにお過ごしのことと存じます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年は新型コロナウイルスによる行動制限が大きく緩和されたため、祭りや様々なイベントも通常の開催に戻り、町民の生活や地域経済が活性化してきたと感じる年となりました。

しかしながら、一昨年の台風被害により未だに不便な生活を送られている方々がおられる事も忘れてはなりません。

また、小路議員を失ったことは悲しい出来事でした。弱者を思いやる姿勢は私たちの手本でした。

結びに一刻も早い災害復旧と町民の皆様のご健康をお祈り申し上げて、新年の挨拶とさせていただきます。



わかすぎ しんじ
若杉 伸児

議員活動も折り返しを迎えようとしています。町民目線で物事をとらえているか自問自答の日々です。小さな事からコツコツと頑張ります。



はせかわ せつお
早川 節夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年中は大変お世話になり心より感謝申し上げます。皆さんの声を大切に住みやすい町づくりに努めます。



なかだ たけみつ
中田 武満

安全で安心して暮らせる美郷、その実現のために更に一歩進めたいと思います。ご指導よろしくお願い致します。祝 辰年!



こだま ごうし
兒玉 鋼士

新年を迎えて、1日も早く世界に平和が訪れ、平穏で暮らしやすい社会や生活が戻りますよう心からお祈りします。



なかしま ならお
中嶋奈良雄

新年明けましておめでとうございます。高齢化、人口減少により、農林・商工と大変な時代になってきましたが、自分に出来ることを、志を持って頑張ります。



かわむら よしゆき
川村 義幸

2期目の議員活動も半分を過ぎました。残り2年余りも持てる力を十分に発揮して皆さんの意見をしっかりと届け、また、議員としてチェックしていきたいと思います。



なす とみしげ
那須 富重

今年は全国一律、森林環境税の徴収が始まります。本町の森林環境を十分に生かし、新たに森林環境譲与税を最大限に活用した活動を目指します。



かい ひでのり
甲斐 秀徳

「地域の火を灯し続けるための施策」を皆さまと共に災害に強い美郷町を目標に、皆さんが生涯現役で頑張る。そんな町であるために働きたい。



かわむら よしひこ
川村 嘉彦

初春のお喜びを申し上げます。本年は辰年です。辰のように活力旺盛で大きく成長できるような良い年になりますように!また、美郷町の住み良い町づくりに頑張ります。



第4回定例会では補正予算、条例改正のほか、議員発議による条例の改正など34件の議案が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

補正予算	条例	人事案件	その他
8件	17件	4件	3件

農地バンクの有効活用を

活用地域・個人への協力金
592万円

農地バンクの活用率の向上、担い手への集積を目的に、農地バンクを活用した地域および個人へ協力金を支払う。

○集積・集約化へ取り組む地域へ（地域集積協力金）…農地バンクを活用して担い手への農地集積・集約化に取り組む地域に対して支払う。農地の割合によって協力金が決定。

○担い手へ農地を貸し付ける個人へ（経営転換協力金）…農地バンクに対してすべての農地を10年以上貸し付ける（リタイヤする）農業者や経営転換する農業者に対して支払う。10aあたり1万円（上限25万円）

物価高騰による学校給食関係予算増額

給食材料費等
181万円追加

調理員の入れ替わりによる消耗品の購入や、物価高騰による給食材料費の値上がりによる増額補正。

学校給食の物価高騰による影響は…

牛乳（200ml）49円 → 51円

※牛乳は年間54,000本消費

サラダ油（16.5kg）6,550円 → 8,320円

魚フライ（1袋）1,060円 → 1,270円など

給食センター1施設あたり一月40,000円増となっている。



その他議案

おおの ひでき

美郷町教育委員会委員に大野英樹氏を任命

令和6年2月20日をもって任期満了を迎える現教育委員である大野英樹氏について、引き続き任命することの同意案件が上程され、原案の通り可決しました。

西郷在住の大野氏は令和2年2月から教育委員会委員を務められ、陸上長距離走等のスポーツ活動をはじめ、居住地区の文化財保存継承活動にもすすんで取り組んでおられます。

なお、任命後の任期は令和10年2月までの4年間です。



新たに義務教育学校として開校

施設一体型小中一貫校であった美郷町立南郷小学校と南郷中学校が、義務教育学校として開校するための条例を改正しました。

学校名はこれまでの通称を使用し

「美郷町立美郷南学園」です。

このことにより、令和6年4月1日より町内すべての学校が義務教育学校となります。

地区名	学校名
北郷地区	美郷町立美郷北義務教育学校
西郷地区	美郷町立西郷義務教育学校
南郷地区	美郷町立美郷南学園

国保条例を改正～子育て世帯の税負担を軽減～

健康保険法等の一部が改正となり、子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援の観点から、出産予定または出産した国民健康保険加入者の一定期間の国民健康保険税を減額する制度が創設されました。

今回の条例改正は国に基づく改正です。

いつから？ 令和6年1月から
減額の対象は？

出産予定日または出産日の属する月の前月から4か月分の国民健康保険税を減額
※多肢妊娠(双子など)の場合は出産予定日または出産日の属する月の3か月前から6か月分を減額

例1) 令和6年5月が出産(予定)月の場合(単肢の場合)

令和6年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
------	----	----	----	----	----	----	----	----

4月から7月までの4か月分を減額

例2) 令和6年5月が出産(予定)月の場合(多肢の場合)

令和6年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
------	----	----	----	----	----	----	----	----

2月から7月までの6か月分を減額

質 減額した分の国保税額は何で補うのか。

答 国・県・町で負担する。

賛否の分かれた議案

議案第69号 町長等の給料の減額に関する条例

原案可決

(概要) 公共工事において、必要な書類を提出していなかった業者を指名に入れており、このことについては役場の事務処理の誤りであり、町民や議員ほか多くの関係者にも心配をおかけした。

今回の誤った事務処理を真摯に反省し、町民の皆様の信頼を取り戻すべく、再発防止と法令遵守の徹底に取り組んでいるところではあるが、町の経営責任を負う管理監督責任として、町長と副町長の給料を減額するもの。

減額の期間

令和6年1月と2月

減額の金額

それぞれ100分の10を減額

質 このことについて司法の手も入って書類も持って行かれたと聞いた。その後の結論は出ているのか。

答 役場関係の書類については戻ってきたが、嫌疑が晴れたわけではない。

反対
討論

この問題となった業者は合併以来入札に参加しており、歴代の執行部が見落としてきた結果が今のように繋がってきている。

町長は自分たちのチェックミスを認めて謝罪し、説明もいただいた。わたしはそれだけで良いのではないかと思う。

見落として来たのは現在の執行部だけではない中で、なぜ現在の執行部だけが責任を取らなくてはならないのか疑問が残るため反対する。

賛否一覧	氏名	若杉	早川	中田	兒玉	中嶋	川村	那須	甲斐	川村
	議案番号	仲見	節夫	武満	鋼士	奈良雄	義幸	富重	秀徳	嘉彦
	議案第69号	●	●	○	○	○	●	●	○	○

○賛成 ●反対

※山本文男議員は議長であるため表決には加わりません。

※議案一覧・議決結果は、ホームページでご覧になれますが、QRコードでも簡単にご覧になれます。



議案一覧



議決結果

地方議会の議員は、地方自治法「議員の議案提出権」に基づき、議員発議として議案を議会に提出することができます。以下2件については議員発議による議案の提出です。

請負の状況の公表に関する条例を制定しました

これまでは地方自治体の議員個人がその自治体に対して請負をすることは、地方自治法において禁止されていました。

しかし、近年地方議会は全国的に議員のなり手不足という課題に直面しており、議会の適正な運営の確保のための環境整備を図る観点から、

地方自治法の一部が改正され、一定金額までは議員個人による自治体との請負が規制の対象から除かれることになりました。

請負状況の透明性を確保し、議会運営・事務執行の適正をはかることを目的に本町議員の請負状況の公表に関する条例を制定するものです。

請負はいくらまで可能になったのか？

300万円まで

報告の期限は？

毎年6月1日から6月30日までの間に前年度における美郷町に対する請負(支払を受けたもの)について議長に報告する。

どのように公表するのか？

町のホームページ・議会だよりで公表
(請け負った仕事、契約締結日、契約金額、支払を受けた総額を公表)

※令和5年4月1日以降が対象となります。

議員の長期欠席にともなう議員報酬の減額について条例を制定しました

今回、議員の職責および議会への住民の信頼を維持するため、本町議員が傷病その他の事由により長期にわたり議員としての職務を果たすことが出来ない場合における議員報酬・期末手当等の減額について条例を定めました。

欠席期間と減額の割合は？

欠席期間	減額の割合
90日以上180日以内	100分の20
180日以上365日以内	100分の30
365日以上	100分の50

以下の理由で欠席した場合は適用されません。

1. 公務上の災害等
2. 出産
3. 議長が公務上の災害等に準ずると認めるもの
4. その他、感染症に基づく疾病など社会通念上やむを得ない場合で、議会全員協議会が認めたもの

ちょっと教えて町のこと

町民の疑問にお答えします！



毎朝青色の防犯パトロールカーが走っているのを見ますが、職員が通勤に使ってるのではないのでしょうか？



◀令和5年度新しく購入した防犯パトロールカー

有事の際に地域課の職員が初動の対応にあたりますが、常に万全な体制で事にあたることが困難な状況も考えられるため、打開策として本所の職員が毎日2名ずつ交代で各地域課へ派遣されています。

青色の防犯パトロールカーはその派遣職員の移動に使用されているものです。

町政を問う

一般質問

令和5年第4回定例会の一般質問は、12月11日、12日の2日間の日程で行われ、7名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。)



鳥獣被害対策について

早川 この件については、私を含め3名の議員が質問している。シカ・イノシシ等の報償金の引上げ、防護施設の強化および有害駆除員の報酬の見直し等多くの課題について行っているが、この事以外に、新たな鳥獣被害対策はあるのか。

町長 これまで通り関係機関や団体と連携して、捕獲による個体数削減や防護施設の設置等による対策を強化し、被害削減に努める。今後はスマート農業の中に鳥獣被害対策が出てくるのではないかと考える。



はやかわ せつお 議員
早川 節夫 議員

施政方針の中での数多くの取り組みについて

早川 施政方針で数多くの取り組みを述べているが、農林業の振興・商工観光の振興・移住定住の推進・保健福祉の充実について、事業の成果と課題、また、町長の思いは。

町長 町としては重要な課題である。町民のニーズに合わせた物ややっていく事が本来の立場と思う。数多くの事業を行っているが成果は上がっていると思う。また、栗を使って6次産業化の商品化をしたい。椎茸商品化にも光を当てながら一つ一つ取り組んでいきたい。総合計画を基に取り組み、町の活性化に努めていきたい。

教職員住宅の総合的な整備について

早川 本町には、多くの教員住宅があるが、古くなった住宅、1日ほとんど日光の当たらない住宅もある。住んでいただくのであれば、整備を行う必要があると思うが。

教育長 現在40棟の教員住宅があり、その内31棟に入居している。入居しやすい所の古い建物は取り壊し新居に変えていき、住宅環境が良くなるよう努めたい。



◀北郷黒木地区にある教員住宅

議会を見にこんね!

どなたでも傍聴できます。傍聴席の人数制限はございませんので、お気軽に議場へお越しください!

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

美郷北義務教育学校の9年生8名が一般質問の傍聴に来られました。

第4回定例会
の傍聴者数
11人

次回定例会は、
3月6日(水)
開会予定です。

水素燃料電池宇納間事業所について

- 山本** 事業所の現状は。
- 町長** 安価な製品との競合で価格面で厳しい状態となり、開発元の関西の企業が開発を断念したため、修電舎は期待していた100ワット機の生産はできなくなった。しかし、52台の製品を販売しているので、製造販売した事業所の責任として、ある程度の期間はカートリッジの供給や機器のメンテナンスを行う必要があり、宇納間事業所の利用は続いていく。

(4者協定の沿革)

平成29年1月 旧黒木小学校の校舎に水素を燃料とするポータブル水素燃料電池の製造工場を開設することになり、製造と販売に関する協定書を4者で締結した。

令和2年12月 特許企業が製造企業の子会社になり、また販売企業が販売事業から撤退したことから合意書を交わし4者協定は解約した。

町の公共工事の指名競争入札および契約の適正化について

- 兒玉** 地元企業を保護する為に町の大規模公共工事を細分化して受注機会を与える事はできないか。
- 町長** 原則指名競争入札で行っている。大規模な公共工事においても、区分分けをして町内の業者にとり考えるはある。
- 兒玉** 町建設業も担い手不足が懸念されているが、積算基準に担い手確保、育成等の対策はあるのか。また、大工、左官業の後継者確保に、町独自の職人の育成支援事業に取り組む考えはないか。
- 町長** 働き方改革や育成については県に準じており、本町積算システムでの導入はない。担い手対策は県全体で話が出ているので、打開策を検討する。建築業の担い手は「匠の会」に育成をお願いしたい。
- 兒玉** 公共工事入札手続きの誤りについて町民に正確な情報を知らせたいので改めて伺う。この事は報道もあり町のイメージダウンになっているが再発防止対策は。
- 町長** 経営事項審査提出のない業者があった。今後見落としが無いよう、慎重に確認し資格登録を行う。



やまもと ふみお
山本 文男 議員

北郷中小屋地区県道横のトイレについて

- 山本** 銀河村トイレは駐車場から100m近く歩かねばならない。県道横トイレに少し手を加えて、今までの様に利用すべきと考えるが。
- 町長** 現存のトイレは撤去し、スカイロッジ銀河村のトイレを利用していただく。



◀ 中小屋地区県道横のトイレ
※現在は使用禁止



こだま ごうし
兒玉 鋼士 議員

職員の指導等について

- 兒玉** 休職中の職員への対応状況は。また、職員の相談窓口設置の考えはないか。
- 町長** 職員の職場復帰への対応はしている。プライバシーの保護等考慮しながら設置する必要がある。
- 兒玉** 町職員が町民目線で仕事できていないという不満の声を聞くことがあるが。
- 町長** 職員は全体の奉仕者としての意識を持って対処してくれていると思うが、そのような声があれば対応していきたい。

高齢者生きがい農業への支援について

- 中田** 人口減少、少子高齢化によって農業従事者の減少、それに伴う耕作放棄地の増加が続いている。高齢者の「いきがい」を含め、農業の多様な担い手支援が必要ではないか。
- 町長** 今後とも各種の農業支援（補助金支出等）によって持続可能な地域作りを進める。現役高齢者へはさらにテコ入れを行い、農業振興へ寄与していただくよう支援していく。
- 中田** 農業に従事することで、高齢者の健康管理（心・身体）対策に効果があると思うが、今後の対策は。
- 町長** 農業関係組織へより良いサポートを行い、元気な高齢者が増加するよう、進めたい。

鳥獣被害対策について

- 中田** 町においては各種の補助等で防止対策を行っているが、近年イノシシの被害



なかだ たけみつ
中田 武満 議員

が多発している。「箱罟」が最適と思うが、今後の対策は。

- 町長** 基本的には、被害防止・捕獲への補助は今まで通りで行う。「箱罟」による捕獲はジビエ商品化率も高いし、工房への搬入増加が見込まれ運営安定につながると思われる。

ポイント1 年度別の有害鳥獣捕獲実績 (イノシシ・シカのみ)

	イノシシ	シカ
令和3年度	921頭	1,467頭
令和4年度	1,153頭	1,305頭

有害獣駆除報償金の引き上げについて

- 甲斐** メッシュ柵を設置して数年経過した場所に被害が発生している。駆除班は休日しか活動が出来ない。鳥獣被害の増加が離農の動機にならないようにしなければいけない。また、耕作放棄地が増加するのではないか、どの様に思われるか。
- 町長** 毎年シカ・イノシシをそれぞれ1,000頭ほど駆除しているがなかなか減らない。有害獣対策を維持しながらやっていく。
- 甲斐** シカ・イノシシの報償金は現在1頭につき1万円出しているが、増額はできないか。
- 町長** 近隣町村と歩調を合わせたほうがよいと考えている。それよりも幼獣に対しての要望があるのでそちらの増額を検討している。
- 甲斐** メッシュ柵の下を掘り田畑に侵入するイノシシがいるが、穴掘防止の金網設置の要望はできるのか。
- 町長** 新しいメッシュ柵は穴掘防止用金網がついており有効のようなので、単体の設置要望を協議しながら進める。



かい ひでのり
甲斐 秀徳 議員

各種補助金の一部、米など金券支給の提案

- 甲斐** 年間を通して各種の補助金を支給しているが、補助金の一部を米・牛肉その他食材などを買える金券（当町のみ使用可能な金券）支給はできないか。生産者・商工会への還元にもなると思うが。
- 町長** 金券の手続きが煩雑でそれは考えていない。

ちくせん(地区別定住戦略)事業について

若杉 令和2年度6地区より始まった事業も、現在町内全域24地区で実践されている。これまでの「各ちくせん」の成果をどの様に捉えているか。

町長 住民が各地区の未来を考える場に参加する事により、それぞれの地域の課題が見えてきた。これが一番の成果と考える。

若杉 来年度は本事業最終年度3年目を迎える地区も出てくる。今後の事業の持続的な取り組みについて考えているのか。

町長 今やっと、種をまいて芽が出て来ている状態かと考える。もちろん補助金等も必要であるが、従来通りの全地域一律ではなく、活動内容等を精査して持続的な支援を検討したい。

町内各地域における伝統芸能の再開について

若杉 本年5月より新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、全国的にも様々な活動が再開しつつある。町内各地でも秋祭り等開催されたようであるが、本町における現状をどの様に捉えているか。

町長 伝統的なものが無くなるのは寂しいことで



わかすぎ しんじ 議員
若杉 伸児

若杉 ある。神楽等の伝統芸能活動が、元の状態に戻りつつあることを嬉しく思っている。本町の伝統芸能において、新型コロナの影響により開催中止を余儀なくされ、その後も再開されていない、また再開の厳しい地域や団体があるの伺う。

教育長 文化財保護調査委員会により町内では23団体が伝統芸能として登録されている。従来通りの完全な形では無いかもしれないが、全ての団体が再開されたと聞いている。

ポイント1 文化財保護調査委員会に認定されている団体は？

神楽	臼太鼓	浦安の舞	盆踊り	練踊り
8団体	6団体	4団体	4団体	1団体

※いずれも保存会

農道整備についての再質問

川村 令和2年12月の一般質問で「峰地区の農道は危険箇所があるので拡張工事できないか」の質問に、町長は現場も確認し拡張工事に取り組むとの答弁であった。その後の進捗状況は。

町長 令和3年6月に数名の方に集まっていたり対策可能な事業メニューの選定を行った。農地耕作改善事業案件を満たしているが、令和4年の台風14号、5年の災害復旧のために遅れている。

川村 この農道は転落事故が起こりえる様な危険箇所があり事故の起きる前に取り組むべきではないか。

町長 事業遂行が滞っていたことは申し訳ない。危険な箇所があることは確認しているのでスピード感をもって取り組みたい。また、拡幅部分については相続を含めた登記が必要のため、関係者全員を集め説明会を行いたい。補助事業採択が基本であるが、危険性が高いところは町単事業も念頭に入れた整備を検討したい。



かわむら よしゆき 議員
川村 義幸

で使用されている馬への支援はできないか。最近馬の飼料の高騰、また、畜舎の使用料など、馬の飼い主の負担が大きくなっている。祭りに不可欠な馬を個人で飼育し、本町の伝統文化を守ろうと頑張っているため馬の保険も含め、町として助成してあげられないか。

教育長 馬主さん、美郷町文化保護委員との話し合いの中で総合的に考えて行きたい。

御田祭で使用する馬の支援について

川村 宮崎県の指定無形民俗文化財 御田祭



◀西郷地区で飼育されている馬(ゴン・ゲン)

総務厚生常任委員会委員会調査

1. 日時 令和5年10月17日(火)
2. 場所 美郷町役場 議会委員会室



評価のあり方の見直しを

美郷町行政改革大綱の第5次の実績と、第6次の計画を調査しました。

実績について、数値目標の無い事項で取り組みや成果の記載がなく、計画どおりと評価されているものや数値目標を達成していないのに、計画どおりの評価となっている項目があり、評価のあり方が理解できない項目が見受けられた。

第6次計画はすでに作成してあるが、具体的な取り組みの明示など計画見直しの必要性を感じた。

ポイント 行政改革大綱とは？

行政改革に関する基本的な考え方や、取り組みを実行していくための方針を定めたもの。

費用対効果を考えた運用を

備品台帳の整備状況について調査しました。

現在は課ごとに紙上で管理されており、システム上で庁内すべての備品台帳を全職員が確認できるようになることで、備品の耐用年数や公用車など適正な管理ができ、不要な備品購入を防ぐ効果もある。

システム整備の費用は、導入経費が97万2千円、毎年の使用料が66万円であり費用対効果は十分に見込めると感じた。

文教産業常任委員会委員会調査

1. 調査日 令和5年10月19日(木)
2. 調査場所 美郷町役場 議会委員会室

町民のさらなる所得向上に繋がる事業を

商品開発事業補助金について調査しました。

令和4年度から6次産業化の推進として、新設された事業で、6事業者・団体が認定を受け、5事業者は商品販売を行っている。

事業は、1年目に50万円、3年目に33万円を上限に定額の補助金となっており、3年間以上の販売義務を設けている。

パッケージデザインの業者斡旋、販路開拓の町や関係団体からの紹介を行って欲しい、また、町で生産されている産品を町が指定し、それに特化した商品開発を行っては、との意見があった。

始まったばかりの事業であるので、今後町民の更なる所得向上に繋がる事業となるよう期待する。

庁内が連携した協力隊に寄り添った対応を

地域おこし協力隊への対応の改善状況について調査しました。

協力隊に制度の説明が不十分であったなどの反省を踏まえ、新たに各担当との会議や隊員のカルテ・面談シートを作成し面談を行うなど、しっかりとコミュニケーションが取れる体制づくりがなされている。

目標シートを新たに作成をするのも有効ではないかとの意見があった。

以前調査した委員長報告の内容が十分反映された改善となっており、課題を的確に捉え、関係機関との協力連携が取れ、協力隊の定住が期待される改善がなされ、高く評価ができる。

今後も色々な意見を参考としていただき、協力隊に寄り添った対応を期待したい。

林業大学校生との広聴会を行いました

1. 日時 令和5年11月7日(火)
2. 場所 林業技術センター会議室

林業大学校の学生・関係者と、入校した動機や林業、美郷町での生活について意見交換を行いました。

入校の動機

・実家が林業をしている、テレビ等で林業の魅力を感じた

林業について

・学校での研修林はきれいに整備されているが、実際の山林は整備が進んでいないため作業するのに不安がある。

・学校では17の資格が取得でき、現時点で16資格取得している。



美郷町での生活について

・宿舍の料金が安く、Wi-Fiもあるため一人暮らしには十分な設備である。

・宿舍や住宅周辺の草刈りが大変。

議員からは地区の祭りなどの行事に参加してほしい、農家のアルバイト希望者がいれば紹介したい等の意見が出されました。

あれからどうなった？ ～追跡調査～



森林環境譲与税について

(令和4年9月議会での一般質問)

かわむら よしひこ
川村 嘉彦 議員

問 ①今後の譲与税の活用、取り組み計画は。

②国も再造林の拡大を目指すところがあるが、町ではどの様に考えているのか。

答 (町長)

①人材育成や担い手の確保に使っていきたい。検討中であるが、木質バイオマスと大規模な保安林化の計画を考えている。

②持続可能な山作りを目指したい。本町は再造林率が高いがさらに高めたい。



(農林振興課)

①令和6年度からの本格課税に備え譲与税の譲与額は増えており、担い手育成・公共施設の木質化等に活用している。令和4・5年の現年分譲与額は100%執行している。今後可能性のある事業として、大規模保安林化事業、木質バイオマスや有害鳥獣対策等への活用を考えている。

②令和6年度以降については、県が「グリーン成長プロジェクト」を掲げ再造林率日本一を目指す方針であり、県単事業で上乘補助が創設される予定となっている。県の動向を見ながら対応していきたい。

(令和5年12月28日現在)

美郷町内3病院での医療情報の共有について

(令和4年12月議会での一般質問)

なかだ たけみつ
中田 武満 議員

問 町内3病院では電子カルテが導入され、受診者の治療情報が管理されている。南郷・北郷診療所では時間外診療が行われていないので、受診者の緊急対応が必要な時に本人の疾患情報が提供されず、治療が遅れる場合がある。

情報が共有できるように改善できないか。

答 (町長)

3病院においては電子カルテ導入が完了した。今後は医療情報共有によってさらに利便性が高まるので、改善することで進めていく。



(地域包括医療局)

現在システム構築業務を委託しており、令和6年1月中には西郷病院において南郷診療所の受診患者の診療記録(電子カルテ)が閲覧できるようになる予定。

北郷診療所については、令和6年3月中に閲覧可能となる予定。



電子カルテの導入の効果は？

- ①カルテ記載・投薬事務の省力化
- ②必要な情報の共有化が可能
- ③診療記録以外の情報閲覧(画像等の必要情報の貼り付けが可能)
- ④紙媒体の保存スペースの解消

(令和5年12月26日現在)

第19回 美郷町の元気びと

のんびりひとり住まい

西郷 ^{かたぎ} 片木フサエ さん



西郷の単身住宅に住んで10年目。片木フサエさん（98歳）を訪ね、話を伺いました。
フサエさんを知る人は皆さん「フーちゃん」と呼んでいます。前日フロアで滑り脛を痛めたとのことでしたが、元気に質問に答えていただきました。

食事はどうしていますか。

毎食自分で作ります。まだ一回も鍋を焦がしたことがないのが自慢です。
日向にいる娘にバラ寿司を作ってもらえるとよく食べて褒めてくれます。

◀ 小さな畑を作って野菜を育てています。



◀ 娘さんとの写真



何が楽しみですか。

日向にいる娘からの電話や訪ねてくることに楽しみます。
また、住宅にある小さい畑に野菜を作っています。
百歳体操やお話をすることも楽しみです。

取材に行く連絡を前日に取っていましたか、

何の話があるじやるかと言った娘さんが心配。フサエさんいわく口説きに来るつちやかと娘さんに言ったそうです。
来月からデイサービスに行くそうです。多くの方々と話すことができるからと自分から申し込んだと聞き驚きました。
お体に気をつけてこれからも元気に楽しく過ごしてください。

（取材 甲斐 秀徳）

毎日のように過ごしているのですか。
朝6時に起きて百歳体操をします。それから朝食、洗濯、掃除をします。
1日30分くらい散歩もしますが、夏場大きなヘビが出たので現在は舗装道を歩くようにしています。

大変なことはないですか。

お風呂が深くて高齢者にとっては入るのが大変です。
ある時入浴しようとしたところ足を滑らせて溺れそうになりましたが、足でお風呂の栓を抜き水を抜くことが出来たので大事には至りませんでした。

美郷町の 元気びと募集!

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております!!

議会事務局
TEL(0982)66-3607

編集後記

早いもので自分の広報部活動も2年を過ぎようとしています。
町民の皆さんへの取材活動など協力ありがとうございました。

また、議会だよりモニターさんには貴重な意見などいただきながら広報部会一同は多くの皆さんに読んでもらえる議会だより制作に取り組んでいます。

今年も新年を迎え町民の皆さんに議会報告を始め町内の話題などしっかりと伝える議会だよりを制作して届けられたらと思っています。
本年もよろしく願います。
川村 義幸

（編集）

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……中嶋奈良雄
委員……中田 武満
川村 義幸
川村 嘉彦
オブザーバー 山本 文男

※この議会だよりは1部 39.4円でできています。